

# 図書館だより

2023. 7

牛久栄進高校図書館

間もなく夏休みですね。楽しみにしている人も多いでしょう。まとまった休みだからこそ、普段時間がなくて、なかなかできないことにチャレンジしてみるのも良いですよ。図書館からは「読書の夏」をおすすめします。一般的には「読書の秋」ですが、時間に余裕のある夏休みだからこそ、例えば、自宅での学習の合間や夜寝る前など、本の世界に没頭できるのではないのでしょうか。ぜひ、夏休みに入る前に図書館に寄って、読んでみたい本を探してください。もちろん、夏休み中も平日は開館していますので、課外や部活動で登校した際に、本を借りることができますよ。

また、3年次生にとっては、勝負の夏が始まりますね。学習スペースとしての図書館を大いに利用してください。特に、面接試験や小論文がある人は、この夏に自分が進みたい分野の本を数冊読んでおくことをおすすめします。自分の考えを論理的に説明したり、表現するためには、事前に様々な情報や考え方をインプットしておくことが必須です。



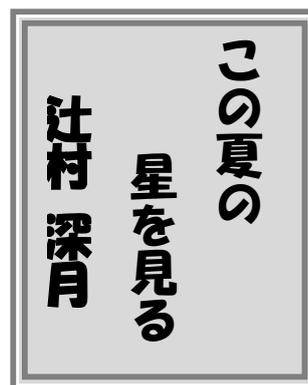
## ◇この夏のおすすめ本

### 辻村 深月 『この夏の星を見る』

大崎校長先生からご紹介いただいた本です。本の帯には「コロナ禍でままならない思いをしたすべての人に贈る感動作！」とあるように、このコロナ禍というかつてない状況の中、青春を過ごしている高校生の皆さんが共感を得られるお話かと思えます。

2020年春、コロナ禍で登校や部活動が制限される中、全国の中高生は複雑な思いを抱えていた。茨城県の高校2年生、亜紗。渋谷区の中学1年生、真宙。長崎県五島列島の旅館の娘、円華。それぞれに天文活動に出会った生徒たちは、オンライン会議を駆使して、全国でつながっていく。望遠鏡で星をつかまえるスピードを競う「スターキャッチコンテスト」開催の次に彼らが狙うのは一。(帯の紹介文から引用)

この作品に登場する茨城県の高校生が所属している部活動は、牛久栄進高校からも近いある県立高校の天文部がモデルになっています。作中では、茨城県立砂浦第三高校。あえて答えは記しませんが、すぐに分かってしまいますね。栄進生の皆さんも運動部、文化部問わず部活動に所属している人が多いですが、皆さんが所属している部活動や普段過ごしている何気ない日常にも多くの物語や感動がある、そんな青春のきらめきを感じさせてくれる本です。コロナ禍での制限、学校、部活動、人のつながりなど、高校生の皆さんには等身大の物語です。ぜひこの夏の思い出に『この夏の星を見る』、読んでみてはいかがでしょうか。辻村 深月さんは、『鍵のない夢を見る』で直木賞、『かがみの孤城』で本屋大賞第1位を受賞しています。これらの作品も図書館にありますので、興味を持った人は読んでみてください。



### 恩田 陸 夜のピクニック

### 恩田 陸 『夜のピクニック』

同じく、茨城県のある県立高校を舞台としたお話。高校最後のイベント「歩行祭」は、全校生徒が80kmの道のりを歩くという伝統行事。夜通し、親友たちと真っ暗な道を歩き続けるという非日常感のなか、ともに歩くからこそ本当のことが少しずつ話せる。学校行事の高揚感や疲労感を共感できる、高校生の皆さんにおすすめの本です。まだ読んでない人はぜひ。同じく、短編集『図書室の海』には「ピクニックの準備」という前日譚も収録されていますよ。

## ◇夏季休業中の開館日・貸出について

- 開館日…平日の 8:30（開錠 7:30）～17:00 ※変更の場合もあるので、入口「本日の開館時間」を確認のこと  
閉館日…土日・祝日（8/11）、学校閉庁期間（8/12～16）
- 冊数…**30** 冊まで  
期間…夏季休業中に返却期間を迎える場合は、**休業終了時**まで
- 熱中症対策として、館内での水分補給を許可していますが、水滴は困るので、**ペットボトルや缶をそのまま持ち込むのは禁止です。**  
食事・おやつ（ガム・飴含む）は厳禁です。
- 本を探している時は、係に声をかけてください。  
本の整理や移動などの作業をしていることもありますが、どうぞ遠慮なく。

## ◇お知らせ

2023 小中高思い出 サラ川（せん） 主催：第一生命  
学校生活での大切な思い出を題材に感じたことを川柳にしよう！！  
募集期間 2023 年 6 月 1 日（木）～9 月 29 日（金）  
図書館前に申し込み用のパンフレットが置いてありますので、興味を持った人は応募してみてください。個人応募（スマホでの応募も可能）とします。

## ◇新着本紹介

立石 博高	『新版世界各国史 16 スペイン・ポルトガル史』	
桜井 万里子	『新版世界各国史 17 ギリシア史』	
柴宜弘	『新版世界各国史 18 バルカン史』	
南塚 信吾	『新版世界各国史 19 ドナウ・ヨーロッパ史』	
くわがきあゆ	『レモンと殺人鬼』	
杉井 光	『世界でいちばん透きとおった物語』	
藤崎 翔	『逆転美人』	
渡辺 優	『私雨邸の殺人に関する各人の視点』	
今村 翔吾	『茜唄』上・下	
西 加奈子	『サムのこと 猿に会う』	
阿部 暁子	『どこよりも遠い場所にいる君へ』	
ティーゲソン	『昆虫の惑星』	読書感想文コンクール「課題図書」
白石 優生	『タガヤセ！日本』	読書感想文コンクール「課題図書」
菊石 まれほ	『ユア・フォルマ』1～5	
早坂吝	『誰も僕を裁けない』	
有川ひろ	『物語の種』	
大鐘 稔彦	『孤高のメス 外科医当麻鉄彦』①～⑥	
辻村 深月	『この夏の星を見る』	
青崎 有吾	『黒猫を飼い始めた』	
藤本 ひとみ	『君が残した贈りもの』	
道江 美貴子	『結局、これを食べるが勝ち！』	
奥村 清次	『医系小論文入試頻出 17 テーマ これからの医療をめぐる論点』	
保坂 直紀	『海洋プラスチック 永遠のごみの行方』	
鍋倉 健悦	『異文化間コミュニケーション入門』	
野口 恵子	『かなり気がかりな日本語』	
池田 晶子	『私とは何か』	
中島 京子	『小さいうち』	
平 和博	『チャット GPT v s、人類』	
すわべしんいち	『プログラムの基本を知ることによって考える力が身につくチャット GPT 時代の小学生の必読本！』	
イワタヨウスケ	『ChatGPT がよくわかる本』	

# 夏季休業中の図書館

○開館…平日

8:30（開錠 7:30）～17:00

※入口「本日の開館時間」を確認のこと

閉館…土日・祝日（8/11）、  
学校閉庁期間（8/12～16）

○冊数…**30**冊まで

期間…夏季休業中に返却期間を迎える場合は、

**休業終了（8/29）**まで

○熱中症対策として、館内での水分補給を許可していますが、  
水滴が本や机につくと困るので、  
ペットボトルや缶をそのまま持ち込むのはやめてください。  
食事・おやつ（ガム・飴含む）は厳禁です。

○本を探している時は、係に声をかけてください。  
作業をしていることもありますが、  
どうぞ遠慮なく。